

2015年度 後期				リフレクションペーパー				
学科名	電気通信工学科							
科目名	電磁気学Ⅱ							
科目区分	専門科目		単位数	2	開講時期	2年後期		
必修・選択の別	必修科目(組込みシステムコース)／必修科目(電気エネルギーコース)／選択必修科目(情報システムコース)							
担当者	江上 典文							
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none">・電流による磁界や、磁界が電流におよぼす力を求めることができる。(A2)・磁性体がわかる。(A2)・電磁誘導による誘導起電力、誘導電流を求めることができる。(A2)・コイルに電流を流したときの磁束、自己インダクタンス、相互インダクタンスを求めることができる。(A2)・コイルを含む簡単な回路の動作がわかる。(A2)							
日程と内容	9/17 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、磁極と磁界 9/24 電流がつくる磁界 10/1 アンペールの法則 10/8 ビオ・サバルの法則 10/15 電束 10/22 電流に働く磁気力 10/29 荷電粒子に働く磁気力 11/12 磁性体 11/19 電磁誘導 11/26 自己誘導と相互誘導 12/3 磁気エネルギー 12/10 過渡応答 12/17 交流の基礎 12/24 交流回路 1/14 総合演習 1/21 定期試験							
成績評価基準	定期試験	70%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	0%		
	演習	30%	計	100%				
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none">・電流による磁界や、磁界が電流におよぼす力を求めることができる:達成・磁性体がわかる:達成・電磁誘導による誘導起電力、誘導電流を求めることができる:達成・コイルに電流を流したときの磁束、自己インダクタンス、相互インダクタンスを求めることができる:達成・コイルを含む簡単な回路の動作がわかる:達成							
反省点	昨年度の講義を見直し、内容の精査などを行った結果、理解度は高まったように感じられるが、これで十分というレベルにはまだ達していない。							
来年度の計画	より丁寧にかつ噛み砕いて説明することで、理解度がさらに高まるよう努力したい。							
授業評価アンケートに対するコメント	アンケート結果では、授業に集中していましたかとの問いに対する評点が唯一、平均値より低かった。1限目の授業で、居眠りや遅刻が多かったことが要因の一つとして考えられ、演習を授業の冒頭に行うなどの対策も講じたが、いま一つ効果が上がっていない。さらなる工夫を考えたい。							
履修登録者数	83 名	定期試験 受験者数	82 名	合格者数	78 名	合格率	95%	